2. 一般会計

(1) 収支の概要について

本年度の予算現額は39,352,481千円であり、これは当初予算額26,981,501千円に補正予算額11,166,087千円、繰越額1,204,893千円を加えたもので、当初予算に対する増加率は45.8%となっており、前年度の予算現額と比較すると10,693,823円(37.3%)増加している。

また、決算額は歳入で35,762,394千円(増減率41.7%)、歳出で35,298,090 千円(増減率41.2%)で差し引き464,304千円の黒字となっており、翌年度へ繰り 越すべき財源85,878千円を控除した実質収支額は378,426千円の黒字となってい る。

なお、本年度実質収支額から前年度実質収支額182,097千円を差し引いた単年度 収支額は196,329千円の黒字となっている。

決算状況比較表

								\ + + + 1 1 1 1
\ 区	分	_	年	度	2	元	増 減 額	増減率(%)
予	算		現	額	39,352,481	28,658,658	10,693,823	37.3
歳	入	決	算	額	35,762,394	25,245,498	10,516,896	41.7
歳	出	決	算	額	35,298,090	24,993,652	10,304,438	41.2
歳	入歳	出	差引	額	464,304	251,846	212,458	84.4
翌年	再度へ線	り越	すべき	財源	85,878	69,749	16,129	23.1
実	質	収	支	額	378,426	182,097	196,329	107.8
単	年月	美山	<u>収 支</u>	額	196,329	-231,656	427,985	184.8

(2) 歳入の概要について

決算額の予算現額に対する比率は90.9%で前年度の88.1%より2.8%増加している。 また、調定額に対する比率は99.0%で、前年度の98.9%より0.1%増加している。

歳入状況一覧表

			区	分	予	————— 算	玗	₹	額	i 訓	周	定		額
科	1			_	金	客	頁标	 成	比	; á	金額	構成	比	予算現額に 対する比率
									%	,			%	%
市				税		9,319,43	3		23.7	,	9,849,141	2	7.3	105.7
地	方	譲	与	税		129,00	0		0.3	3	133,527	(0.4	103.5
利	子割	交	付	金		16,00	0		0.0)	15,673	(0.0	98.0
配	当 割	交	付	金		73,00	0		0.2	2	66,364	(0.2	90.9
株	式等譲渡	所得	割交付	寸金		59,00	0		0.1		75,058	(0.2	127.2
法	人事業	税	交 付	金		10,00	0		0.0)	17,489	(0.0	174.9
地	方 消 費	税	交付	金		1,388,20	0		3.6	6	1,440,400	4	4.0	103.8
ゴ	ルフ場利	用和	锐 交 尓	金		68,00	0		0.2	2	68,980	(0.2	101.4
環	境 性 能	割	交付	金		35,00	0		0.1		22,924	(0.1	65.5
地	方 特	例 :	交 付	金		112,28	5		0.3	3	102,614	(0.3	91.4
地	方	交	付	税		3,334,13	3		8.5	5	3,567,681	(9.9	107.0
交	通安全対	策 特	別交	付金		8,80	0		0.0)	11,212	(0.0	127.4
分	担金及	、 び	負 担	金		39,36	0		0.1		39,097	(0.1	99.3
使	用料及	、 び	手 数	料		386,19	5		1.0)	356,234		1.0	92.2
国	庫	支	出	金		15,554,54	9		39.5	5	14,378,942	39	9.8	92.4
府	支	l	出	金		2,268,46	9		5.8	3	2,195,386	(6.1	96.8
財	産	J	収	入		20,21	6		0.1		41,768	(0.1	206.6
寄		附		金		8,73	7		0.0)	9,077	(0.0	103.9
繰		入		金		1,631,74	1		4.1		77,507	(0.2	4.7
諸		収		入		550,19	5		1.4	ı.	728,914		2.0	132.5
市				債		4,127,64	3		10.5	5	2,673,794		7.4	64.8
繰		越		金		212,52	5		0.5	5	251,846	(0.7	118.5
合				計		39,352,48	1		00.0)	36,123,628	100	0.0	91.8

決算額の主な内訳は、国庫支出金14,378,942千円 (構成比40.3%)、市税9,692,818千円 (27.1%)、地方交付税3,567,681千円 (10.0%)、市債2,673,794千円 (7.5%)、府支出金 2,195,386千円 (6.1%)、地方消費税交付金1,440,400千円 (4.0%)等となっている。

収	入		済	額		欠		収 入 未	済 額
金	額	構 成 比	予算現額に 対する比率	調 定 額 に 対する比率	金	額	調 定 額 に 対する比率	金	調 定 額 に対する比率
		%	%	%			%		%
	9,692,818	27.1	104.0	98.4		4,499	0.1	151,824	1.5
	133,527	0.4	103.5	100.0		0	0.0	(0.0
	15,673	0.0	98.0	100.0		0	0.0	(0.0
	66,364	0.2	90.9	100.0		0	0.0	(0.0
	75,058	0.2	127.2	100.0		0	0.0	(0.0
	17,489	0.0	174.9	100.0		0	0.0	(0.0
	1,440,400	4.0	103.8	100.0		0	0.0	(0.0
	68,980	0.2	101.4	100.0		0	0.0	(0.0
	22,924	0.1	65.5	100.0		0	0.0	(0.0
	102,614	0.3	91.4	100.0		0	0.0	(0.0
	3,567,681	10.0	107.0	100.0		0	0.0	(0.0
	11,212	0.0	127.4	100.0		0	0.0	(0.0
	35,873	0.1	91.1	91.8		0	0.0	3,224	8.2
	355,047	1.0	91.9	99.7		0	0.0	1,186	0.3
	14,378,942	40.3	92.4	100.0		0	0.0	(0.0
	2,195,386	6.1	96.8	100.0		0	0.0	(0.0
	41,768	0.1	206.6	100.0		0	0.0	(0.0
	9,077	0.0	103.9	100.0		0	0.0	(0.0
	77,507	0.2	4.7	100.0		0	0.0	(0.0
	528,414	1.5	96.0	72.5	1	47,163	20.2	53,337	7.3
	2,673,794	7.5	64.8	100.0		0	0.0	(0.0
	251,846	0.7	118.5	100.0		0	0.0	(0.0
	35,762,394	100.0	90.9	99.0	1	151,662	0.4	209,572	0.6

財源別年度比較表

$\overline{}$			1					<u> </u>
		区 分	2 年	度	元 年			増 減 率
財	源別		金 額	構成比	金額	構成比		-6 //2/
自				%		%		%
	市	税	9,692,818	27.1	9,563,614	37.9	129,204	1.4
	分担金及び負	1担金	35,873	0.1	43,193	0.2	-7,320	-16.9
主	使 用 料 及 び 手	- 数 料	355,047	1.0	447,197	1.8	-92,150	-20.6
	財 産 収	入	41,768	0.1	68,531	0.3	-26,763	-39.1
	寄 附	金	9,077	0.0	27,472	0.1	-18,395	-67.0
財	繰入	金	77,507	0.2	48,748	0.2	28,759	59.0
	諸 収	入	528,414	1.5	522,244	2.1	6,170	1.2
ì	繰越	金	251,846	0.7	511,161	2.0	-259,315	-50.7
源	小	計	10,992,350	30.7	11,232,160	44.6	-239,810	-2.1
依	<u>地 方 譲 -</u>	<u> </u>	133,527	0.4	131,099	0.5	2,428	1.9
	利 子 割 交	付 金	15,673	0.0	16,226	0.1	-553	-3.4
	配当割交	付 金	66,364	0.2	74,813	0.3	-8,449	-11.3
	株式等譲渡所得割	交付金	75,058	0.2	42,996	0.2	32,062	74.6
	法人事業税交	付金	17,489	0.0	_	-	17,489	皆増
存	地方消費税交	付金	1,440,400	4.0	1,141,668	4.5	298,732	26.2
	ゴルフ場利用税	交付金	68,980	0.2	69,885	0.3	-905	-1.3
	自動車取得税3	<u> 交 付 金</u>	_	_	37,258	0.1	-37,258	皆減
	環境性能割交	付金	22,924	0.1	11,597	0.0	11,597	97.7
	地 方 特 例 交	付 金	102,614	0.3	210,519	0.8	-107,905	-51.3
財	地 方 交 化	寸 稅	3,567,681	10.0	3,525,102	14.0	42,579	1.2
	交通安全対策特別	交付金	11,212	0.0	9,561	0.0	1,651	17.3
	国庫支出	出金	14,378,942	40.3	4,383,372	17.3	9,995,570	228.0
	府 支 出	金	2,195,386	6.1	1,964,007	7.8	231,379	11.8
,,,	市	債	2,673,794	7.5	2,395,235	9.5	278,559	11.6
源	小	計	24,770,044	69.3	14,013,338	55.4	10,756,706	76.8
合		計	35,762,394	100.0	25,245,498	100.0	10,516,896	41.7

決算額を財源別にみると、自主財源は 10,992,350 千円で歳入総額に占める 割合は 30.7%、前年度に比べて 239,810 千円 (2.1%) 減少している。

なお、自主財源の増減の内訳は、市税で 129,204 千円 (1.4%)、諸収入で 6,170 千円 (1.2%)、繰入金で 28,759 千円 (59.0%) それぞれ増加し、分担金及び負担金で 7,320 千円 (16.9%)、使用料及び手数料で 92,150 千円 (20.6%)、財産収入で 26,763 千円(39.1%)、寄附金で 18,395 千円(67.0%)、繰越金で 259,315 千円 (50.7%) それぞれ減少している。

自主財源の減少の主な要因としては、市税全体で129,204千円の増加となったものの、使用料及び手数料や繰越金が減少したことなどによるものである。

一方、依存財源は 24,770,044 千円で歳入総額に占める割合は 69.3%、前年度に比べて 10,756,706 千円 (76.8%) 増加しており、歳入総額に占める割合は 13.9%増加している。

依存財源の増減の内訳は、地方譲与税で 2,428 千円 (1.9%)、株式等譲渡所得割交付金で 32,062 千円 (74.6%)、法人事業税交付金で 17,489 千円 (皆増)、地方消費税交付金で 298,732 千円 (26.2%)、地方交付税で 42,579 千円 (1.2%)、交通安全対策特別交付金で 1,651 千円 (17.3%)、国庫支出金で 9,995,570 千円 (228.0%)、府支出金で 231.379 千円 (11.8%)、市債で 278,559 千円 (11.6%)、環境性能割交付金で 11,597 千円 (97.7%) それぞれ増加し、利子割交付金で 553 千円 (3.4%)、配当割交付金で 8,449 千円 (11.3%)、ゴルフ場利用税交付金で 905 千円 (1.3%)、自動車取得税交付金で 37,258 千円 (皆減)、地方特例交付金で 107,905 千円 (51.3%)、それぞれ減少している。

歳入全体としては、前年度に比べて 10,516,896 千円の大幅な増加となったが、その主な要因としては、新型コロナウイルス感染症対策関連事業として、特別定額給付金事業に関する補助金や新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等が交付されたことにより、国庫支出金が 9,995,570千円大きく増加し、また、社会保障関連経費の増加に伴う補助金等の増加や、私立認定こども園の整備に関する補助金、国勢調査の実施に伴う基幹統計調査市町村交付金が交付されたことにより、府支出金が 231,379千円増

加し、さらには、星田北・星田駅北地区土地区画整理事業債や私部城跡保存 事業債などの発行により、市債が278,559千円増加していることなど によるものである。

以上により、歳入総額は 35,762,394 千円で前年度と比較して 10,516,896 千円、率にして 41.7% の増となった。 自主財源の主要をなす市税の収入状況を現年課税分と滞納繰越分でみると、調定額に対する収入割合で、現年課税分は前年度と比較して 1.0%減少し、滞納繰越分は 2.8%増加しており、全体としては前年度と比較して 0.9%減少している。

また、本年度の不納欠損額は 4,499 千円で前年度に比べ 2,413 千円減少しており、 件数は 44 件(市民税 13 件減、固定資産税及び都市計画税増減なし、軽自動車税 31 件減)減少している。

市税収入状況表

区					分	調	定	額	収	入	済	額	収	入	割	合	不	納力	νį.	員額	i 収	八八	未	済 額
2																%								
年	現	年	課	税	分		9,790,	792		9,	666,	999			9	8.7				506	;		12	23,287
度	滞	納	繰	越	分		58,	349			25,8	819			4	4.2			3	,993	}		2	28,537
			計				9,849,	141		9,	692,8	818			9	8.4			4	,499			15	51,824
元																%								
年	現	年	課	税	分		9,565,	300		9,	537,4	475			9	9.7				414			2	27,411
度	滞	納	繰	越	分		63,	160			26,	139			4	1.4			6	,498	1		3	30,523
			計				9,628,	460		9,	563,0	614			9	9.3			6	,912			5	57,934
増	現	年	課	税	分		225,4	192		1	29,5	24			_	1.0				92			9	5,876
	滞	納	繰	越	分		-4,8	311			-3	20				2.8			-2,	505			_	1,986
減			計				220,6	881		1	29,2	04			_	0.9			-2,	413			9:	3,890

(3) 歳出の概要について

決算額の予算現額に対する比率は89.7%で前年度の87.2%より2.5%増加している。 また、不用額は2,166,000千円で前年度に比べて294,113千円減少しており、予算現額に対する比率は5.5%で前年度の8.6%より3.1%減少している。

歳出状況一覧表

				区	分	予	算		現		額	支	出		済	額
科	目				/	金		額	構	成	比	金	額	構 厄	让	予算現額に 対する比率
											%				%	%
議		会	:		費		239	,373			0.6		232,523		0.7	97.1
総		矜	Ç Î		費		10,379	,845		2	6.4		10,135,428		28.7	97.6
民		生			費		12,741	,477		3	2.5		11,898,657		33.6	93.4
衛		生			費		2,564	,060			6.5		2,334,178		6.6	91.0
農	林	水	産	業	費		122	,178			0.3		102,833		0.3	84.2
商		I			費		230	,221			0.6		171,772		0.5	74.6
土		木			費		5,162	,001		1	3.1		2,928,899		8.3	56.7
消		防	ī		費		876	,641			2.2		834,959		2.4	95.2
教		育	,		費		4,067	,493		1	0.3		3,728,458		10.6	91.7
公		債	į		費		2,688	,260			6.8		2,662,709		7.5	99.0
諸		支	出		金		268	,500			0.7		267,674		0.8	99.7
予		備	Ī		費		12	,432			0.0		0		0.0	0.0
合					計		39,352	,481		10	0.0		35,298,090		100.0	89.7

決算額の主な内訳は、民生費11,898,657千円 (構成比33.6%)、総務費10,135,428千円 (28.7%)、教育費3,728,458千円 (10.6%)、土木費2,928,899千円 (8.3%)、衛生費2,334,178千円 (6.6%)、公債費2,662,709千円(7.5%)、消防費834,959千円 (2.4%)等となっている。

翌	年 度	操	越額	不	用 用	<u>辛世. 1117</u> 額
金	額	構成比	予算現額に 対する比率	金額	構成比	予算現額に 対する比率
		%	%		%	%
	0	0.0	0.0	6,850	0.3	2.9
	0	0.0	0.0	244,417	11.3	2.4
	119,916	6.4	0.9	722,904	33.3	5.7
	36,503	1.9	1.4	193,379	8.9	7.6
	7,205	0.4	5.9	12,140	0.6	9.9
	0	0.0	0.0	58,449	2.7	25.4
	1,716,096	90.8	33.3	517,006	23.9	10.0
	0	0.0	0.0	41,682	1.9	4.8
	8,671	0.5	0.2	330,364	15.3	8.1
	0	0.0	0.0	25,551	1.2	1.0
	0	0.0	0.0	826	0.0	0.3
	0	0.0	0.0	12,432	0.6	100.0
	1,888,391	100.0	4.8	2,166,000	100.0	5.5

歳出決算額を前年度と比較すると10,304,438千円(41.2%)増加している。

増加したものは、議会費9,627千円(4.3%)、総務費7,632,042千円(304.9%)、民生費900,404千円(8.2%)、衛生費173,423千円(8.0%)、商工費49,910千円(41.0%)、土木費942,051千円(47.4%)、教育費715,189千円(23.7%)、公債費1,143千円(0.0%)である。

一方減少したものは、農林水産業費20,309千円 (16.5%)、消防費69,444千円 (7.7%)、諸支出金8,280千円 (3.0%)である。

科目別年度比較表

1-1	H //	' '	-	_	TA 34										(里1	立∶十	円)
			区	分	2 年			度	元	年		度	増	減額	i 増	減	率
科	目		\	/	金額	構	成	比	金	額	構	成出		/队 仓		ル以	#
								%				9/					%
議		会		費	232,523			0.7		222,896		0.9	9	9,627	,		4.3
総	3	務		費	10,135,428		2	8.7		2,503,386		10.0		7,632,042	<u>.</u>	30	04.9
民	<u>.</u>	生		費	11,898,657		3	3.6		10,998,253		44.0		900,404	ı L		8.2
衛		生		費	2,334,178			6.6		2,160,755		8.0	3	173,423	3		8.0
農	林水	産	業	費	102,833			0.3		123,142		0.5	5	-20,309		-1	16.5
商		I		費	171,772			0.5		121,862		0.5	5	49,910		4	11.0
<u>±</u>	;	木		費	2,928,899			8.3		1,986,848		8.0		942,051		4	17.4
消	[防		費	834,959			2.4		904,403		3.0	3	-69,444	ı	_	-7.7
教	-	育		費	3,728,458		1	0.6		3,013,269		12.		715,189		2	23.7
公	4	債		費	2,662,709			7.5		2,661,566		10.0	3	1,143	3		0.0
諸	支	出	1	金	267,674			0.8		275,954		1.	1	-8,280		_	-3.0
災	害	復	旧	費	0			_		21,318		0.	1	-21,318	3	뉱	<u> </u>
予	1	備		費	0			0.0		0		0.0		(_
合				計	35,298,090		10	0.0		24,993,652		100.0		10,304,438	3	4	11.2